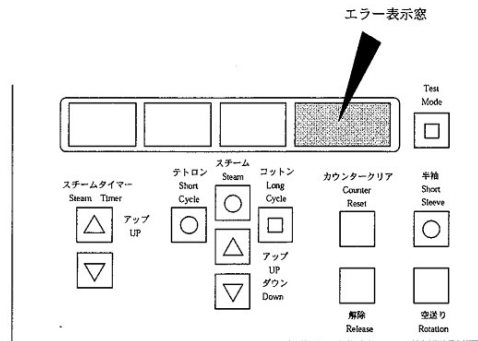


故障かな？と思ったら

機械が、動作中に停止したり次の工程に進まない時、ブザー音が鳴りカウンター表示窓にエラー点滅表示がでます。表示は、下図を参照してください。

エラー番号を確認したら、下記の表で内容を確認のうえ対応してください。簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または当社相談窓口へ連絡してください。



トラブルから通常動作に復帰させる為に電源を入れ直す必要がある場合があります。その際には、5秒以上の間隔をあけてから入れ直して下さい。

電磁弁とシリンダーに番号／記号が書いてありますが、これは45ページのエア配管系統図の電磁弁とシリンダーの番号／記号と同じものです。

エラー番号	発生原因・発生内容	対応策・復帰方法
33 33 333	※故障ではありません。 人形を回転させる前に、A側人形回転スローストップスイッチ、又はB側人形回転スローストップスイッチのいずれかがオンしていない時に点滅します。	いずれかのスイッチがオンするまで手動で人形を回転させてください。 (通常は、いずれかのスイッチがオンしていますので、手動で回転させる必要はありません)
049	・非常停止ボタン関係不良 1.動作中に非常停止ボタンを押した場合	再度、電源を入れ直してください。
050	・右カフス／スタートボタン関係不良 1.右カフス／スタートボタン又は配線関係不良	右カフス／スタートボタン又は配線関係を交換・点検してください。
051	・左カフス／小スタートボタン関係不良 1.左カフス／小スタートボタン又は配線関係不良	左カフス／小スタートボタン又は配線関係を交換・点検してください。

053

- ・大スタートボタン関係不良
1.大スタートボタン又は配線関係不良

大スタートボタン又は配線関係を交換・点検してください。

055

- ・前コテプレススイッチ関係不良
(前コテが戻りきっていない)
1.ボディプレス電磁弁No.8不良
2.ボディプレスシリンダー①のシリンダー／スピコン不良
3.前コテプレススイッチ又は配線関係不良
4.ネック押えにコテが引っ掛かって戻らない
5.クサビ機構部分の不良

電磁弁／基板関係を交換・点検してください。
スピコン／シリンダー①を交換・点検してください。
前コテプレススイッチ又は配線関係を交換・点検してください。
引っ掛かりを直してください。
目視確認後交換してください。

056

- ・後コテプレススイッチ関係不良
(後コテが戻りきっていない)
1.ボディプレス電磁弁No.8不良
2.ボディプレスシリンダー②のシリンダー／スピコン不良
3.後コテプレススイッチ又は配線関係不良
4.LMガイド機構部分の不良

電磁弁／基板関係を交換・点検してください。
スピコン／シリンダー②を交換・点検してください。
後コテプレススイッチ又は配線関係を交換・点検してください。
目視確認後交換してください。

058

- ・ネックフットペダル関係不良
1.フットペダル又は配線関係不良

フットペダル又は配線関係を交換・点検してください。

059

- ・A側人形回転スローストップスイッチ関係不良
1.A側人形回転スローストップスイッチ又は配線関係不良

A側人形回転スローストップスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

エラー番号	発生原因・発生内容	対応策・復帰方法
060	<p>・人形回転センター切換えセンサー関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.人形回転センター切換えセンサーの位置ズレ 2.人形回転センター切換えセンサー又は配線関係不良 	<p>27ページの「センサーの調整方法」を参照して、人形回転シリンダー (ア) を調整してください。</p> <p>人形回転センター切換えセンサー又は配線関係を交換・点検してください。</p>
061	<p>・B側人形回転スローストップセンサー関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.B側人形回転スローストップセンサー又は配線関係不良 	<p>B側人形回転スローストップスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。</p>
062	<p>・A側人形スリーブアーム左上昇端センサー関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.A側人形スリーブアーム左上昇端センサーの位置のズレ。 2.A側人形スリーブアーム左上昇端センサー又は配線関係不良 	<p>アーム上昇時にスイッチONの位置に固定・修正してください。</p> <p>A側人形スリーブアーム左上昇端センサー又は配線関係を交換・点検してください。</p>
063	<p>・A側人形左アーム回転後ろスイッチ関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.A側人形左アーム回転後ろスイッチの押しが浅い 2.A側人形左アーム回転後ろスイッチ又は配線関係不良 3.左アーム回転シリンダー (サ) のスピコン不良（動きが遅い） 4.アーム回転後ろ電磁弁No.14.15不良 	<p>ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。</p> <p>A側人形左アーム回転後ろスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。</p> <p>左アーム回転シリンダー (サ) のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。</p> <p>電磁弁No.14.15を交換してください。</p>
064	<p>・A側人形左アーム回転前スイッチ関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.A側人形左アーム回転前スイッチの押しが浅い 2.A側人形左アーム回転前スイッチ又は配線関係不良 3.左アーム回転シリンダー (サ) のスピコン不良（動きが遅い） 4.アーム回転後ろ電磁弁No.14.15不良 	<p>ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。</p> <p>A側人形左アーム回転前スイッチ又は配線関係を交換・点検してください。</p> <p>左アーム回転シリンダー (サ) のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。</p> <p>電磁弁No.14.15を交換してください。</p>

エラー番号

発生原因・発生内容

対応策・復帰方法

065

・A側人形右アーム回転後ろスイッチ関係不良

- 1.A側人形右アーム回転後ろスイッチの押しが浅い
- 2.A側人形右アーム回転後ろスイッチ又は配線関係不良
- 3.右アーム回転シリンダー(サ)のスピコン不良(動きが遅い)
- 4.アーム回転後ろ電磁弁No.14.15不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。

A側人形右アーム回転後ろスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

右アーム回転シリンダー(サ)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。

電磁弁No.14.15を交換してください。

066

・A側人形右アーム回転前スイッチ関係不良

- 1.A側人形右アーム回転前スイッチの押しが浅い
- 2.A側人形右アーム回転前スイッチ又は配線関係不良
- 3.右アーム回転シリンダー(サ)のスピコン不良(動きが遅い)
- 4.アーム回転後ろ電磁弁No.14.15不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。

A側人形右アーム回転前スイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

右アーム回転シリンダー(サ)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。

電磁弁No.14.15を交換してください。

067

・B側人形スリーブアーム左上昇端センサー関係不良

- 1.B側人形スリーブアーム左上昇端センサーの位置のズレ。
- 2.B側人形スリーブアーム左上昇端センサー又は配線関係不良

アーム上昇時にスイッチONの位置に固定・修正してください。

B側人形スリーブアーム左上昇端センサー又は配線関係を交換・点検してください。

068

・B側人形左アーム回転後ろスイッチ関係不良

- 1.B側人形左アーム回転後ろスイッチの押しが浅い
- 2.B側人形左アーム回転後ろスイッチ又は配線関係不良
- 3.左アーム回転シリンダー(ニ)のスピコン不良(動きが遅い)
- 4.アーム回転後ろ電磁弁No.24.25不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。

B側人形左アーム回転後ろスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

左アーム回転シリンダー(ニ)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。

電磁弁No.24.25を交換してください。

069

・B側人形左アーム回転前スイッチ関係不良

- 1.B側人形左アーム回転前スイッチの押しが浅い
- 2.B側人形左アーム回転前スイッチ又は配線関係不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。

B側人形左アーム回転前スイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

次ページへつづく

エラー番号

発生原因・発生内容

対応策・復帰方法

069

- 3.左アーム回転シリンダー(=)のスピコン不良(動きが遅い)
- 4.アーム回転後ろ電磁弁No.24.25不良

左アーム回転シリンダー(=)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。
電磁弁No.24.25を交換してください。

070

- ・B側人形右アーム回転後ろスイッチ関係不良
- 1.B側人形右アーム回転後ろスイッチの押しが浅い
 - 2.B側人形右アーム回転後ろスイッチ又は配線関係不良
 - 3.右アーム回転シリンダー(=)のスピコン不良(動きが遅い)
 - 4.アーム回転後ろ電磁弁No.24.25不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。
B側人形右アーム回転後ろスイッチ又は配線関係を交換・点検してください。
右アーム回転シリンダー(=)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。
電磁弁No.24.25を交換してください。

071

- ・B側人形右アーム回転前スイッチ関係不良
- 1.B側人形右アーム回転前スイッチの押しが浅い
 - 2.B側人形右アーム回転前スイッチ又は配線関係不良
 - 3.右アーム回転シリンダー(=)のスピコン不良(動きが遅い)
 - 4.アーム回転後ろ電磁弁No.24.25不良

ストッパー受けを曲げて深く押せるように調整してください。
B側人形右アーム回転前スイッチ又は配線関係を交換・点検してください。
右アーム回転シリンダー(=)のスピコンを調整してください、調整できない時は交換してください。
電磁弁No.24.25を交換してください。

072

- ・A側人形スリーブアーム右上昇端センサー関係不良
- 1.A側人形スリーブアーム右上昇端センサーの位置のズレ。
 - 2.A側人形スリーブアーム右上昇端センサー又は配線関係不良

アーム上昇時にスイッチONの位置に固定・修正してください。
A側人形スリーブアーム右上昇端センサー又は配線関係を交換・点検してください。

073

- ・B側人形スリーブアーム右上昇端センサー関係不良
- 1.B側人形スリーブアーム右上昇端センサーの位置のズレ。
 - 2.B側人形スリーブアーム右上昇端センサー又は配線関係不良

アーム上昇時にスイッチONの位置に固定・修正してください。
B側人形スリーブアーム右上昇端センサー又は配線関係を交換・点検してください。

エラー番号	発生原因・発生内容	対応策・復帰方法
074	<p>・バキュームモータ用の電磁開閉器RY1のサーマルが動作している</p> <p>エラーを無くすには、電源スイッチを切ってから下記の内容で原因を取り除いた後、電磁開閉器のRESETボタンを押してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.バキュームモータ関係不良 2.3相のどれか1相が外れている又は配線関係不良 3.サーマル感度ボリュームが規定値より低くなっている 	<p>電源開閉器のサーマル復帰操作は23ページを参照してください。</p> <p>3相200Vをテスターで測定し、正常であればモータ不良です。交換してください。</p> <p>配線関係を交換・点検してください。</p> <p>4A(アンペア)に回転し、セットしてください。</p>
075	<p>・ブロワーモータ用の電磁開閉器RY2のサーマルが動作している</p> <p>エラーを無くすには、電源スイッチを切ってから下記の内容で原因を取り除いた後、電磁開閉器のRESETボタンを押してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ブロワーモータ関係不良 2.3相のどれか1相が外れている又は配線関係不良 3.サーマル感度ボリュームが規定値より低くなっている 	<p>電源開閉器のサーマル復帰操作は23ページを参照してください。</p> <p>3相200Vをテスターで測定し、正常であればモータ不良です。交換してください。</p> <p>配線関係を交換・点検してください。</p> <p>9.5A(アンペア)に回転し、セットしてください。</p>
087	<p>※正常な場合</p> <p>回転中などの動作中に電源スイッチをオフにした時発生します。</p> <p>・電源オン検出スイッチ関係不良</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.電源スイッチ又は配線関係不良 	<p>1工程終了後に正常に停止します。(故障ではありません)</p> <p>電源スイッチ又は配線関係を交換・点検してください。</p>
088	<p>電源リレー3(接点番号13)関係不良</p>	<p>配線関係を交換・点検してください。</p>
093	<p>外部半袖選択スイッチ関係不良</p>	<p>スイッチ又は配線関係を点検・交換してください。</p>

エラー番号	発生原因・発生内容	対応策・復帰方法
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">EE</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">EE</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; margin-top: 5px;">EEE</div> </div>	<p>・24V電源ユニット単体の不良、又は電磁弁などの出力のショートにより24V電源ユニットの出力が一時的にダウンしている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ショートしている原因を取り除いてください。 2.基板上的コネクタCN2, CN8, CN9のいずれかの外れ 3.24V電源ユニットの単体不良又は配線関係不良 	<p>電源を入れ直すと、24V電圧は正常に戻ります。</p> <p>基板を点検し、接続し直してください。</p> <p>24V電源ユニット又は配線関係を交換・点検してください。</p>

エラー番号が出ない場合

バキュームモーターが作動しない

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.バキュームモーター関係不良 2.単相運転になっている | <p>バキュームモーター又は配線関係を交換・点検してください。</p> <p>配線関係を点検してください。</p> |
|---|---|

ブロアーモーターが作動しない

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.ブロアーモーター関係不良 2.単相運転になっている | <p>ブロアーモーター又は配線関係を交換・点検してください。</p> <p>配線関係を点検してください。</p> |
|--|--|

スリーブアームが左右開かない

- | | |
|--|-------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.スリーブアーム下降止め前進電磁弁No. 19.29が不良 | <p>電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。</p> |
|--|-------------------------------|

タックコテがプレスしない

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.半袖モードになっている 2.タックコテプレス電磁弁No. 20.30が不良 | <p>パネル操作部の半袖スイッチを押し、解除してください。（故障ではありません）</p> <p>電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。</p> |
|--|--|

前後コテがプレスしない

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1.ボディプレス電磁弁No. 8が不良 2.前後コテ機構部の破損 | <p>電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。</p> <p>機構部を交換・点検してください。</p> |
|---|---|

前後コテの衝撃が大きい

- 1.前後コテシリンダー ㊦ ㊧ のスピコン／シリンダーが不良

スピコン／シリンダーを交換・点検してください。

ネック押さえが押さええない

- 1.ネック押さえシリンダー ㊦ ㊧ の継手／シリンダーが不良
- 2.フットペダル関係不良
- 3.ネック押さえ電磁弁No. 11.21が不良

継手／シリンダーを交換・点検してください。
フットペダル又は配線関係を交換・点検してください。
電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。

カフスを押さええない

- 1.カフス押さえ電磁弁No. 12.13.22.23が不良
- 2.左右カフススイッチ不良

電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。
左右カフススイッチ又は配線関係を交換・点検してください。

バキュームが作動しない

- 1.バキューム切換え電磁弁No. 31が不良

電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。

回転停止時のショックが大きい

- 1.回転シリンダー ㊦ のスピコン／シリンダーが不良
- 2.オイルダンパー関係不良

スピコン／シリンダーを交換・点検してください。
オイルダンパーを交換・点検してください。

A側人形左右アーム回転、B側人形左右アーム回転動作不良

- 1.動作が速すぎる又は遅すぎる
- 2.ショックが大きい
- 3.人形アーム回転電磁弁No. 14.15.24.25が不良

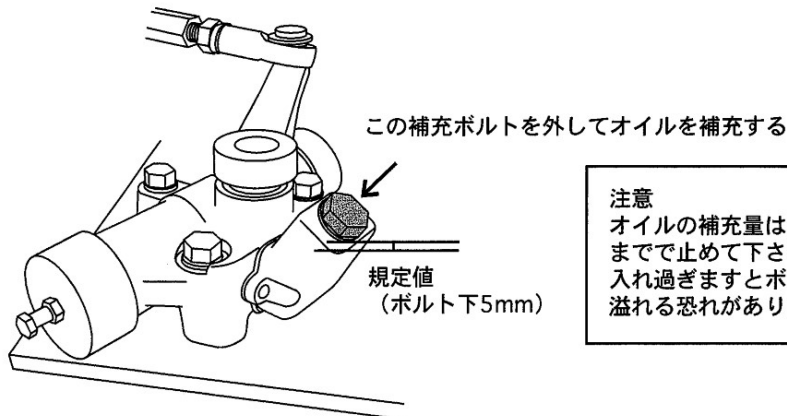
アーム回転シリンダー ㊦ ㊧ /スピコンを調整・交換してください。
ショックアブソーバーを交換・点検してください。
電磁弁又は配線関係を交換・点検してください。

24万枚ご使用いただきますとエラーNo

『999999999』が表示されます(24万枚以上仕上げた場合、オイルダンパーのオイル量を点検し規定値に達していない場合はオイルを補充して下さい)

対処手順

- ①操作パネルの点滅しているテストボタンを押す→ブザーが鳴りやむ
- ②当日の作業には支障ありませんのでそのままご使用下さい
- ③作業終了後オイルダンパーの補充ボルトを外してオイル量を点検して下さい
- ④オイル量が規定値以下の場合はオイルを補充して下さい



注意
オイルの補充量は補充ボルトより5mm下位までで止めて下さい。
入れ過ぎますとボルトを締められた際にオイルが溢れる恐れがあります。

『222222222』 エラーが表示された場合

原因

何らかの原因でボディ回転速度が速くなり3.4秒以内に回転してしまう

対処手順

- ①操作パネルの点滅しているテストボタンを押す→ブザーが鳴りやむ
- ②電気ボックス内のディップスイッチ1-2をオンにする
- ③回転シリンダーのスピコンを締める。→ボディ回転の速度が遅くなる
- ④操作パネルの空回りボタンを押す→ボディが回転し回転速度を計測する
計測結果が3.4秒以上でしたらエラーが表示されません
計測結果が3.4秒以内でしたら再び222222222エラーが表示されますので
テストボタンを押しスピコンを締め回転速度を遅くして空回りボタンを押す。
エラーが表示されなくなるまでこの動作を繰り返す。
この際、オイルダンパーのオイル量が減少してスピードが速くなっている場合は
オイルを補充してから同様の操作を行って下さい。
- ⑤エラーが表示されなくなりましたら作業終了ですので
電気ボックス内のディップスイッチ1-2をオフに戻す
- ⑥通常運転に戻ります

